

令和8年

ホタテガイ浮遊幼生調査結果 (No. 1)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

今年度最初(4月14日)のホタテガイ浮遊幼生調査結果をお知らせします。
 昨年は水温が高めに推移していたため、4月上旬から調査を開始しましたが、今年度は例年どおり4月中旬に調査を開始しました。

■浮遊幼生の出現状況

ホタテガイのラーバは、平均1.5個/ト出现していました。

その他2枚貝は10.7個/ト出现していました。

■水温(乙忠部水深25m[中]地点の水深10m)

5. 8°C:水温は、ほぼ平均値(H11~R7)並みでした。

■透明度

沖 4.0m、中 4.0m、陸 4.0m

※濁りが強く透明度は低く、珪藻が多い状態でした。

■今後の予定

次回の調査は4月21日に予定しています。

浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20・25・30m定点)

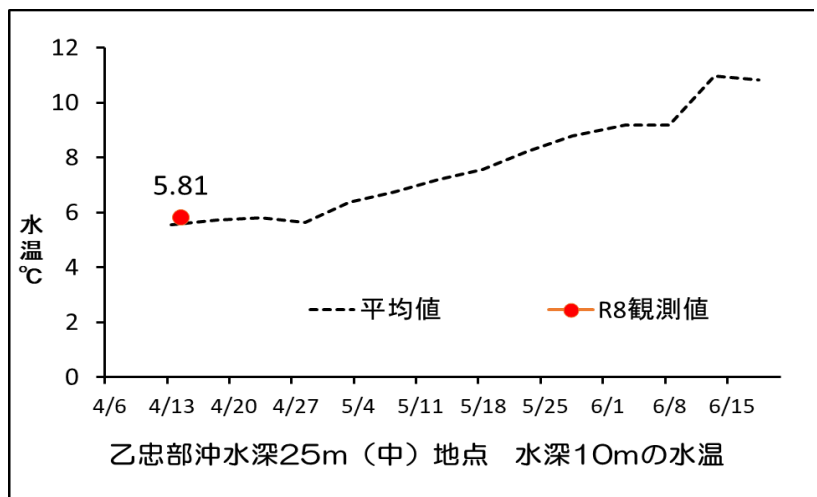
(口径22cm垂直曳き)

月日	殻長μ	4月8日															
		20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均
小型幼生	140	2.6	1.1	0.9	1.5												
	150																
	160																
	170																
	180																
	190																
大型幼生	200																
	210																
	220																
	230																
	240																
付着サイズ	250																
	260																
	270																
	280																
	290																
	300																
	ホタテガイ計		2.6	1.1	0.9	1.5											
その他二枚貝		25.0	5.3	1.8	10.7												

* 数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

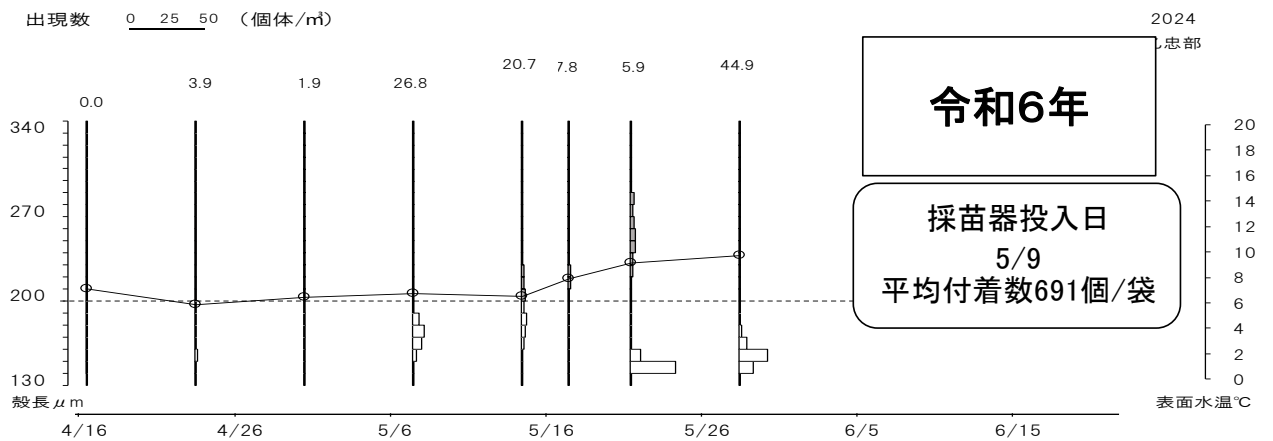
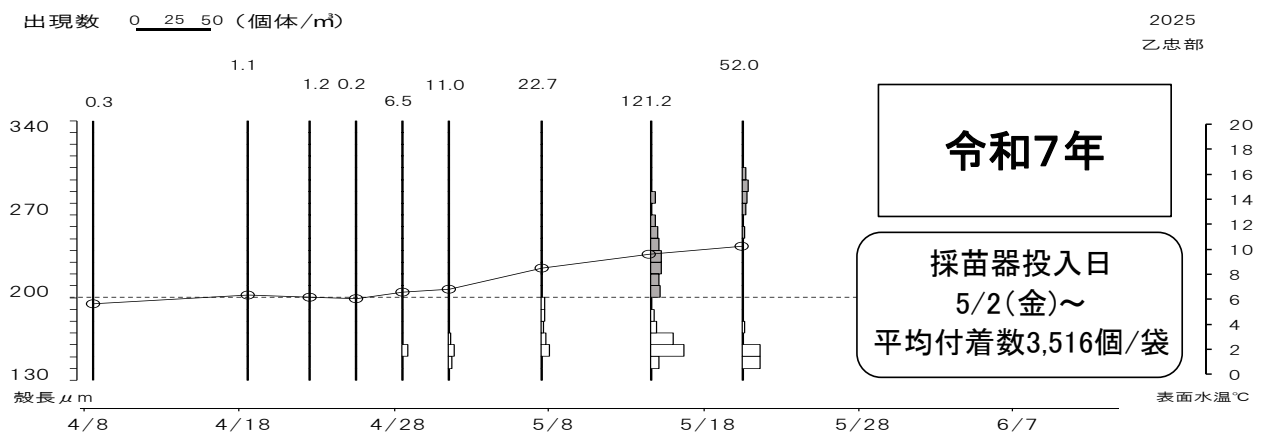
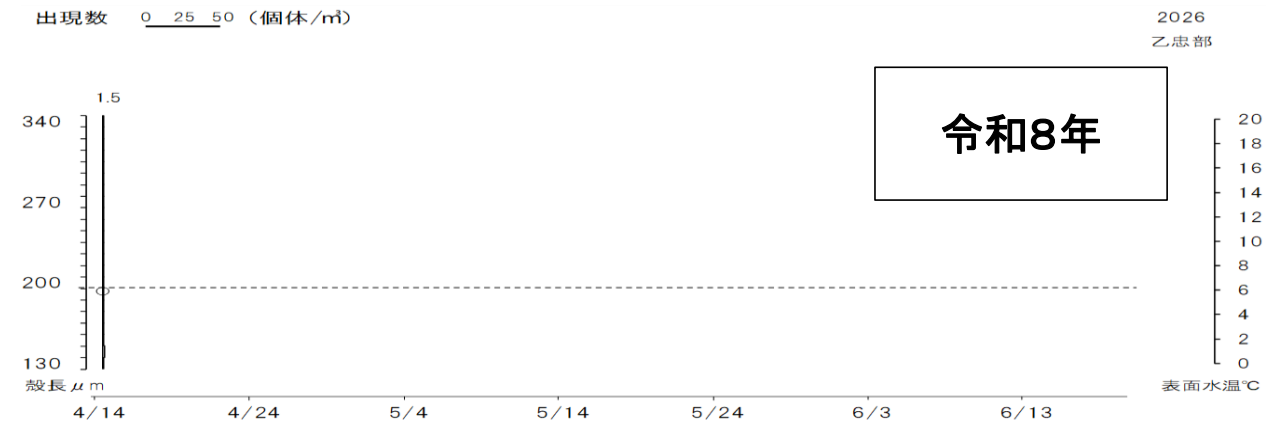
令和8年 水温(°C)

調査定点	水深	4/8			
20m (陸)	0m	6.0			
	5	6.0			
	10	5.9			
	15	5.8			
	20	5.8			
25m (中)	0m	6.0			
	5	5.8			
	10	5.8			
	15	5.8			
	20	5.8			
30m (沖)	0m	5.9			
	5	5.7			
	10	4.6			
	15	5.6			
	20	5.8			
	25	5.8			



●殻長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温



他地区の情報

※成熟度調査結果

- 羽幌 (4/10)
○2年貝・生殖巣指数16.5(♂:18.9、♀14.7)
- 厚田 (4/6)
○2年貝・生殖巣指数 3/31 18.3 → 4/6 17.6
- 臼谷 (4/6)
○2年貝・生殖巣指数 4/1 20.8→ 4/6 17.4
○3年貝・生殖巣指数 4/1 26.3→ 4/6 23.5

※成熟度調査結果

- 厚田: 4/6 130~230 μm(シモ側) 17.7個/ト
150~230 μm(カミ側) 9.9個/ト
- 鬼鹿: 4/6 240 μm 0.71個/ト
- 増毛: 4/6 ホタテガイ浮遊幼生の出現なし
- 雄武・元稲府4/13: ホタテガイ浮遊幼生の出現なし